

伊賀市上野西部 公民館だより



第 124 号

平成 25 年 8 月 15 日

編集発行: 上野西部公民館

所在地: 伊賀市上野福居町

TEL・fax 0595-23-9779

上野西部地区の人口 世帯数 1,493 人口 3,419 人(内男 1,614・女 1,805) 25.7.31 現在

上野西部地区住民自治協議会

自治会特別部会 開催 25 年 7 月 29 日

初めに、八尾会長より 上野住民自治地区連合会会長に就任についてと伊賀市交通安全推進協議会設立総会・市庁舎建設事業に関する要望書(上野商工会議所)等の現況報告がなされました。つづいて 議事に入り



○民生児童委員推薦について(新町地区未提出) ○にぎわいフェスタ警備等について ○住宅土地統計調査について ○慰霊祭日程について ○各町の意見情報交換 など協議されました。詳しくは事務局までお問い合わせください。

伊賀市長感謝状受賞

7 月 21 日 旧成和中学校にて行われた 伊賀市消防団夏期訓練於いて前副団長 松谷隆弘(上野小玉町)氏が伊賀市長より感謝状が贈呈されました。永年上野西部地区の消防団員として消防業務遂行に多大のご尽力をいただきました。

『よい食生活をすすめるための集い』

料理教室 参加者募集!

にんじん西部

食欲の秋 美食の秋

- | | |
|------|---|
| と き※ | 平成 25 年 9 月 14 日(土) 午前 10 時～午後 1 時 30 分 |
| ところ※ | 上野中町ふれあいプラザ 4 階調理室 |
| 対象者※ | 上野西部地区 老若男女の方 先着 30 名 |
| 持ち物※ | エプロン・三角巾・手拭・ふきん 2 枚・筆記用具 |
| 参加費※ | 材料代 700 円 締切り※ 25 年 9 月 6 日(金) |
| 申込み※ | 大谷 21-0405 谷 21-1798 |



国指

きゅうすうこうどう

史跡

旧崇広堂

時代 江戸

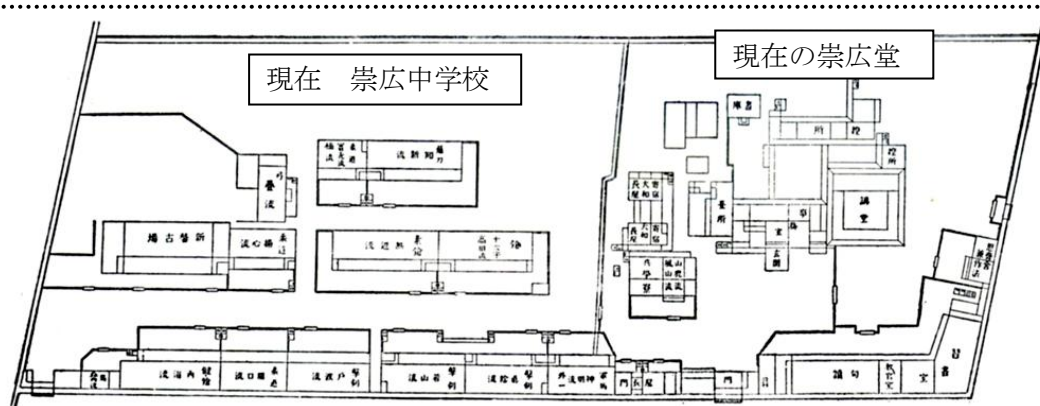
指定年月日 昭和5年11月19日

員数

所在地 上野丸之内78-1

備考 24-6090

崇広堂は津藩の藩校である有造館の支校として、文政4年(1821)に藤堂家十代藩主高兌〈たかさわ〉により上野城内の一角に建てられました。崇広堂の名は中国の書物『書経』の一文からとったものですが、講堂に架かる扁額の文字は、米沢藩主上杉治憲の筆によるものです。崇広堂の東側は講堂を中心とした文場として用いられ、西側は武技場や馬場を有する武場として用いられていましたが、藩校に通有の孔子廟が、崇広堂にはなかったことに特徴があります。嘉永7年(1854)の大震災で崇広堂も大きな被害を受けましたが、文場を中心にいち早く復興し、講堂、母屋、講師控室、有恒寮、門、塀等は今も当時の藩校の様子を伝えています。なお、武場はいち早く学校用地として用いられ、現在は崇広中学校敷地となっていますが、文場は市立図書館として長く用いられた後に、保存整備事業が実施され一般公開されています。



(創建当時の崇広堂平面図)



流しソーメン大会



8月4日 160余名が集まり
流しソーメン大会が行われました。
竹箸作り・竹割り・節取り等
体験後 自分で磨いた竹箸でソ
ーメンをいただきました。



テレビカメラの前で竹割



竹の節取っています



早く流してー

らくがき広場では駐
車場に色んな絵を描
きました。ヨーヨー
つりや なかなか割
れないスイカ割りに
爆笑。最後にスイカ
を頂きました。



らくがき広場

電車道走っています



作品



年輪

平成二十五年七月

年輪伊賀句会

滴りや磨崖三尊常立ちに	岩雄
キャンプ開き竹筒に炊き上る飯	登子
焼帛の襪褌布提げ来袋谿	まさ子
三伏や鯛ヶ瀬淵の岩あらは	和子
上弦の夕月淡し土用入	りつ子
帰依厚く観世音守り梅を干す	陽代
門構へなる家ばかり茗荷の子	みよ
奥山家軒に筑吊り梅を干す	節
隠れ処へ鮎瀬を渡す沈み橋	尚子
身ほとりに雀来てゐる晩夏かな	石火
鯛ヶ瀬の川音にあるバンガロー	愛子
虫送り松明かつぎ畦を行く	町子



合歓の樹下小さきプールに児等あふれ	幸子
飼葉食む白馬へ伸びる南瓜蔓	美代子
厨子閉ざす観音堂の花芙蓉	隆展
筒鳥やお斎嶺の靄深きより	久美
蝨斯捕へ指かまれたるキャンプの子	緑志
鯛と名の荒瀬しきりに鮎飛べり	誠



お知らせカレンダー

8月17日(土) 20:00~21:00
8月18日(日) 12:00~21:00
9月8日(日) 10:00~

伊賀市市民打ち上げ花火大会
楽市楽座
上野西部地区住民自治協議会ディキャンプ